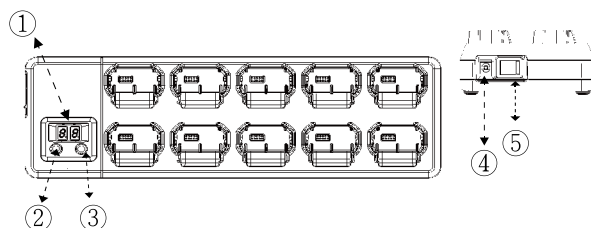
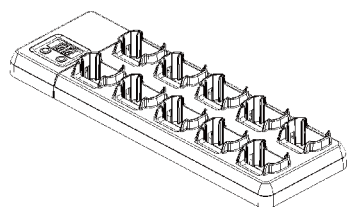


Bb Guide 充電器

USERS GUIDE

Bbガイド充電器をご購入いただきありがとうございます。
ご使用前に、このユーザーズガイドをお読みください



- ①チャンネル表示 (00~20)
②十の位のボタン A (0~2)
③一の位のボタン B (0~9)

- ④DCプラグ差込口
⑤電源スイッチ

仕様

ACアダプター入力:
AC100—240V~50/60Hz 1.5A

ACアダプター出力:
DC 12V 5A

安全上の注意 (必ずお守りください)

人身の危険および物的損害を防ぐために、必ず以下の指示に従ってください。

■下記の標示は、製品の誤使用によって生じる危険性または損害の程度に応じて分類・説明しています。



警告

誤った取り扱いをしたときに死亡または重傷に至る可能性のある危険な状況を示します。



注意

誤った取り扱いをしたときに軽傷、中程度の傷害、または物的損害につながる可能性のある危険な状況を示します。

■以下の標示は必ず遵守してください。



おこなわない



必ず指示に従う



警告

■ 本体について



分解や改造をしないでください。
分解や改造により故障の原因となる場合があります、金属物の挿入により感電や火災の恐れがあります。



雷が鳴っているときは、機器や電源プラグに触れないでください。
触れると感電の恐れがあります。



金属物を挿入したり、水や他の液体を本体にかけたり浸したりしないでください。
これにより短絡(ショート)、感電、火災、故障の原因となります。

水や金属物を入れた容器を本製品の近くに置かないでください。

お子様がこれらの行為をしないよう、特に注意してください。



■ ACアダプター

プラグは奥までしっかりと差し込んでください。
プラグがしっかり差し込まれていないと、感電や過熱による火災の原因となる恐れがあります。
●破損したプラグやゆるいコンセントは使用しないでください。

プラグの定期的な清掃について

プラグに付着したホコリが湿気を吸収し、絶縁劣化による火災の原因になることがあります。

- ACアダプターのプラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
- 長期間使用しない場合は、アダプターをコンセントから抜いてください。



濡れた手でACアダプターを抜かないでください
感電の原因となる場合があります。



コードやプラグを破損しないでください
コードを引っ張ったり、ねじったり、加工・加熱したり、無理に曲げたり、重い物を載せたりしないでください。

破損したコードやプラグを使用すると、感電・ショート・火災の原因となる場合があります。



異常や故障が発生した場合は、ただちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。以下のような場合です：

- 煙や異常なおいがする
- 装置内に液体や異物が入った
- 電源プラグやコードが熱くなる
- 本体や電源プラグが破損している
- 上記の状況で使用を続けると、感電や火災の原因となる恐れがあります
- 電源コードを抜く際は、コードを引っ張らずプラグを持って抜いてください
- 緊急時に簡単に抜けるよう、プラグ周辺を空けて設置してください



注意

■ 本体について



高温の場所に置かないでください
高温により本体が変形または破損し、火災の原因となる場合があります。
●車内や直射日光の当たる場所、特に暖房器具の近くなど、高温になる場所には置かないでください。

油煙・蒸気・高湿度・ホコリの多い場所に置かないでください
油分、湿気、ホコリなどにより火災や感電が発生する可能性があります。

不安定な場所に置かないでください
高所、不安定な場所、振動や衝撃のある場所に置くと、落下して怪我の原因になることがあります。



■ ACアダプターについて

電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください
コードを引っ張ると、コードが破損して火災や感電の原因になる恐れがあります。



付属のACアダプターを使用してください

付属外のアダプターを使用すると、火災や感電の原因になる可能性があります。



電源が入った状態で本体を移動させないでください

接続中に本体を動かすと、電源コードが破損し、火災や感電の原因となる恐れがあります。
また、コードに足を引っ掛けて怪我をすることもあります。



長期間使用しない場合やメンテナンス時は、電源プラグを抜いてください
プラグにホコリがたまると、追跡放電や絶縁不良により火災や感電の原因3となる場合があります。

Bb Guide 充電器

ユーザズガイド

- チャンネル設定(RX10個同時)
- TXのグループネームを同期(TX1個、RX9個)
- TX: 送信機
- RX: 受信機

■10個まで充電可能



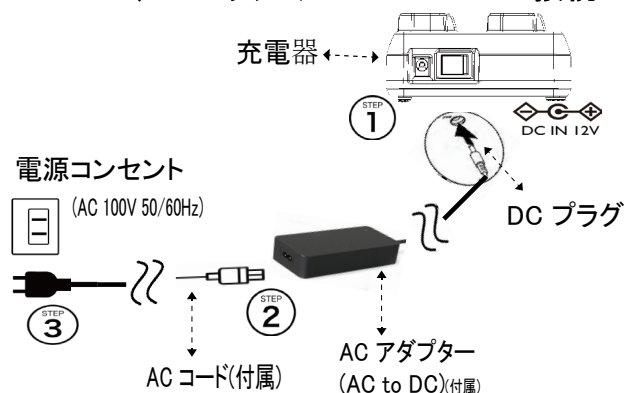
付属品

充電器(本体差込口10個)

ACアダプター

ACコード

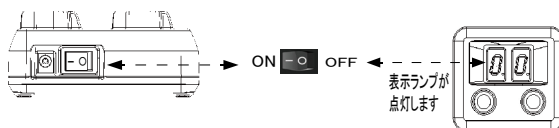
ACコード、DCプラグ ケーブルの正しい接続:



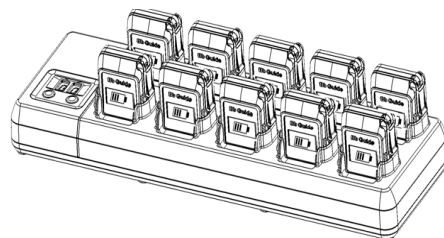
しっかりと所定の位置に差し込まれていることを確認してください。

- STEP 1 DCプラグを充電器本体のDCプラグ差込口に差し込みます。
- STEP 2 ACコードのプラグをACアダプターに差し込みます。
- STEP 3 ACコードを電源コンセント(AC100V 50/60Hz)に差し込みます。

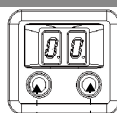
充電器の電源をオンにします。



本体を充電器に差し込みます(TXは1個、RXは10個まで)



■チャンネル設定 (RX10個同時)



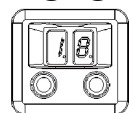
① 十の位のボタン A (0~2)

② 一の位のボタン B (0~9)

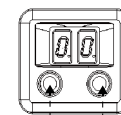


- ① ① ①または②のボタンを押してチャンネルを選択
- ② すべてのRXチャンネル自動同期されます。
★グループネームは変更されません。★
- ③ 2秒待ってから本体を充電器から抜きます。

例: ①1②8



■TXのグループネームを同期(TX1個、RX9個)



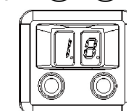
① 十の位のボタン A (0~2)

② 一の位のボタン B (0~9)



- ① TXは1個、RXは9個
- ② ①または②のボタンを押してチャンネルを選択
- ③ TXのグループネームがRXに自動同期され、チャンネルも自動同期されます。
- ④ 2秒待ってから本体を充電器から抜きます。

例: ①1②8

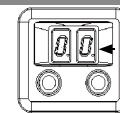


TX



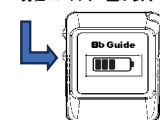
▲注意▲ 2個以上のTXを差し込まないでください

■10個まで充電可能



チャンネル表示を"00"にします

充電中
現在のバッテリー量が表示されます。



充電完了
バッテリー量の表示が消えます。

